

○ 令和4年度熊本地震の復興・復旧事業等における積算方法等について

令和4年3月28日 3農振第2871号

農村振興局整備部設計課長から九州農政局農村振興部長あて

熊本地震の被災県（熊本県）において適用される間接工事費の補正係数については、「熊本地震の復旧・復興事業等における積算方法等について」（令和3年3月22日付け2農振第3607号農村振興局整備部設計課長通知）により通知しているところである。

今般、上記通知後も土地改良事業等請負工事積算基準において定めている間接工事費と実態に乖離が見られることを踏まえ、別紙のとおり適切に措置されたい。

なお、「熊本地震の復旧・復興事業等における積算方法等について」（令和3年3月22日付け2農振第3607号農村振興局整備部設計課長通知）は、令和4年3月31日限りで廃止する。

熊本県の担当部局に対しては、貴職から参考まで送付されたい。

1 適用対象工事

熊本県内で実施される工事で、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間に入札書提出期限を設定する工事。

2 補正方法

(1) 日当たり作業量の補正

【対象歩掛】 土工に関する歩掛（別紙2対象歩掛一覧表のとおり）

【補正内容】 作業日当たり標準日当たり作業量を20%低下する補正

※補正後の作業日当たり作業量＝作業日当たり標準日当たり作業量×0.8

(2) 間接工事費の補正

「土地改良事業等請負工事積算基準の制定について」及び「土地改良事業等請負工事共通仮設費算定基準について」（令和4年3月25日付け3農振第2711号農村振興局長通知）の共通仮設費率及び現場管理費率の補正に係る2）に該当するものとし、対象工事及び補正係数は以下のとおりとする。

【対象工事】 全ての土木工事

【補正係数】 「土地改良事業等請負工事積算基準」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じるものとする。

間接工事費	補正係数
共通仮設費	1.1
現場管理費	1.1

3 適用にあたって

当該補正を行って積算を行う工事であることを入札公告等に明記し、予定価格は本通知に基づき算出すること。

4 既契約工事について

既契約工事については、本通知の適用対象外とする。

対象歩掛一覧表

1 施工パッケージ単価

No	施工パッケージ名称
001	掘削
002	整地
003	路体（築堤）盛土・埋戻
004	路床盛土
005	積込（ルーズ）

※ 上記施工パッケージにおける補正対象の条件区分項目は、「令和4年度 熊本地震の被災地（熊本県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和4年4月1日以降の契約に係る工事から適用）」について」（令和4年3月25日付け3農振第2712号農村振興局整備部長通知）の備考欄に「被災地補正対象」と示したものを示す。

2 標準歩掛及び参考歩掛

No	歩掛区分	大分類	中分類
006	標準歩掛	1. 土工	③振動ローラ締固め
007	参考歩掛	1. 土工	①バックホウ掘削（超ロングアーム仕様）